

# Yokkaichi JC Report

## 一般社団法人四日市青年会議所 2018年度スローガン

夢を描き、理想を掲げ、<sup>いま</sup>現在を一生懸命に生きよう

松本委員長



### 4月度例会・松本山雅ものがたり

地方創生とは「持続的な経済の発展を根幹とし、まちづくりを市民一人ひとりが自ら考え、行動に移せること」と私たちは考えています。本年の活動初期、私たちは一つの言葉と出会いました。

それは、本例会の講師である大月弘士氏の「周囲に何かを求めるのではなく、自分に何か出来ることはないか」という言葉であります。地域の人々が地域に何かを求めるのではなく、「地域のために自分に何か出来ることはないか」と考えて行動していただけることこそが私たちの考える地方創生に繋がると考え、合言葉として繰り返し唱えて参りました。

委員会メンバーは多忙な中でも「自分に何か出来ることはないか」と考えて、小さなことを積み重ねて準備を進めてくれました。このことは、私たちが一年間を通じて伝えたいことそのままの内容であり、委員会メンバー全員が先頭を切って範を示すことができたと確信しています。

例会内では市民が中心的な役割を担ったことでまちの盛り上がり繋がっているという成功事例でありながらも、アニメ・地方のサッカークラブという少し異質な事例を示し、市民が中心となって参画していただければ、どのような手法であっても成果と持続性をもたらすことができることを伝えさせていただきました。その結果、多くの方々に地域のために自分も参画しようという意識が芽生えました。



( 講演いただきました大月弘士氏 )

( 講演会「松本山雅ものがたり」の様子 )